

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 イハラサイエンス株式会社
 コード番号 5999 URL <http://www.ihara-sc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営統轄室長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6721-6988

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,539	△28.3	539	△39.6	541	△41.8	386	△47.7
2019年3月期第1四半期	4,940	23.4	893	11.4	929	16.6	739	25.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 394百万円 (△46.6%) 2019年3月期第1四半期 740百万円 (7.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2020年3月期第1四半期	37.70	37.63
2019年3月期第1四半期	72.08	71.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期第1四半期	22,536	16,097	71.1	1,562.96
2019年3月期	22,230	16,163	72.4	1,569.57

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 16,033百万円 2019年3月期 16,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2019年3月期	—	—	—	45.00	45.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	46.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	17,000	△4.0	3,400	2.8	3,400	0.3	2,400	△3.3	233.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	14,000,000 株	2019年3月期	14,000,000 株
2020年3月期1Q	3,741,754 株	2019年3月期	3,741,685 株
2020年3月期1Q	10,258,302 株	2019年3月期1Q	10,257,335 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

記載している予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業績の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、記載している予想に関する事項は2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の激化や保護主義的な通商政策の影響により景気の減速感を強めつつあり、わが国経済においても先行きの不透明感が増しつつあります。このような経済環境にあつて、当社グループはこれからも配管を科学し、より一層「お客様の望む時に、望むモノを、望む形と望む価格で」お届けすることに全力を注ぎ、「最適配管システムで世界のお客様に感動を」の実現に向けて、グループ一丸となって邁進して参ります。

販売面では、スマートフォン需要の減少、データセンター向け投資の停滞による半導体関連メーカーの設備投資抑制により、当社グループ製品の受注が大幅に減少しました。建設機械市場及び産業機械・工作機械市場に向けた販売は堅調に推移しましたが、半導体市場向けの受注減少をカバーするまでには至らず、前年同期の売上高を大きく下回る結果となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は35億39百万円（前年同期比28.3%減）となり、営業利益は5億39百万円（前年同期比39.6%減）、経常利益は5億41百万円（前年同期比41.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億86百万円（前年同期比47.7%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

当社は製品構成から以下の2事業部を報告セグメントとしております。

(C P事業部)

半導体及び液晶製造装置市場向け、食品・医療市場向けに、クリーンな環境に対応した継手、バルブ、配管ユニット製品等を設計・生産していますが、半導体業界における設備投資の抑制に伴う受注の減少により、売上高は15億81百万円（前年同期比46.9%減）となり、セグメント利益は4億96百万円（同46.3%減）となりました。

(G P事業部)

建設機械、工作機械、車両、船舶、化学プラント等の一般産業市場向けの継手、バルブ、配管システム等を設計・生産しており、重点市場である建設機械市場、産業機械市場からの堅調な需要により、売上高は19億60百万円（前年同期比0.4%減）となり、セグメント利益は4億73百万円（同9.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億5百万円増加し、225億36百万円となりました。これは、たな卸資産が99百万円、固定資産が2億83百万円増加した反面、売上債権が1億93百万円減少したことなどによるものです。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億72百万円増加し、64億39百万円となりました。これは、未払金が6億20百万円増加した反面、買掛金が21百万円、長期借入金が1億99百万円減少したことなどによるものです。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ67百万円減少し、160億97百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益3億86百万円と配当金支払い4億61百万円により、利益剰余金が75百万円減少したことなどによるものです。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末72.4%から当第1四半期連結会計期間末71.1%となり、1株当たり純資産額は前連結会計年度末1,569円57銭から当第1四半期連結会計期間末1,562円96銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表した予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,186	6,332
受取手形及び売掛金	3,384	3,284
電子記録債権	889	794
商品及び製品	668	665
仕掛品	1,212	1,239
原材料及び貯蔵品	1,471	1,545
その他	217	188
流動資産合計	14,029	14,052
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,653	1,649
機械装置及び運搬具(純額)	980	937
土地	2,391	2,391
建設仮勘定	1,033	1,301
その他(純額)	58	60
有形固定資産合計	6,117	6,340
無形固定資産		
無形固定資産	413	414
投資その他の資産		
投資有価証券	1,230	1,181
長期貸付金	7	7
繰延税金資産	365	430
その他	67	110
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,670	1,728
固定資産合計	8,201	8,483
資産合計	22,230	22,536

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	824	803
短期借入金	1,000	998
未払金	311	931
未払法人税等	532	229
賞与引当金	—	220
役員賞与引当金	23	—
その他	141	213
流動負債合計	2,833	3,397
固定負債		
長期借入金	1,486	1,287
退職給付に係る負債	1,232	1,240
長期未払金	281	281
資産除去債務	70	70
長期預り保証金	160	161
固定負債合計	3,233	3,041
負債合計	6,067	6,439
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,564	1,564
資本剰余金	636	636
利益剰余金	16,612	16,538
自己株式	△2,963	△2,963
株主資本合計	15,849	15,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	215	214
為替換算調整勘定	35	44
その他の包括利益累計額合計	251	258
新株予約権	46	46
非支配株主持分	15	16
純資産合計	16,163	16,097
負債純資産合計	22,230	22,536

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	4,940	3,539
売上原価	3,413	2,515
売上総利益	1,526	1,024
販売費及び一般管理費	633	484
営業利益	893	539
営業外収益		
受取利息及び配当金	14	16
為替差益	32	—
持分法による投資利益	—	4
その他	3	7
営業外収益合計	50	28
営業外費用		
支払利息	3	3
為替差損	—	18
持分法による投資損失	6	—
その他	4	5
営業外費用合計	14	27
経常利益	929	541
特別利益		
退職給付に係る負債戻入額	35	—
特別利益合計	35	—
税金等調整前四半期純利益	964	541
法人税、住民税及び事業税	288	218
法人税等調整額	△65	△64
法人税等合計	222	153
四半期純利益	741	387
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	739	386

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	741	387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	△1
為替換算調整勘定	△6	8
持分法適用会社に対する持分相当額	2	0
その他の包括利益合計	△1	7
四半期包括利益	740	394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	738	393
非支配株主に係る四半期包括利益	2	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(第三者割当による自己株式の処分)

当社は、2019年5月10日開催の取締役会及び2019年6月21日開催の第72回定時株主総会において、公益財団法人イハラサイエンス中野記念財団の社会貢献活動を継続的、安定的に支援する目的で第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議いたしました。

当該自己株式処分につきまして、2019年7月23日付けで手続きが完了いたしました。

<処分要領>

① 処分株式数	普通株式 300,000株
② 処分価額	1株につき1円
③ 資金調達額	300,000円
④ 募集又は処分方法	第三者割当による処分
⑤ 処分先	公益財団法人イハラサイエンス中野記念財団
⑥ 処分期日	2019年7月23日
⑦ その他	本自己株式の処分については、2019年6月21日に開催の第72回定時株主総会において、会社法第199条及び第200条の規定に基づき、募集事項の決定を当社取締役会に委任することが承認されています。

<処分先の概要>

① 名称	公益財団法人イハラサイエンス中野記念財団	
② 所在地	東京都港区高輪三丁目11番3号	
③ 代表理事	中野琢雄	
④ 活動内容	科学技術の発展・振興（奨学金給付事業、研究開発に対する助成）の推進と自然環境の保全、地域社会の課題解決（山林の保護・整備）を行う。	
⑤ 活動原資	現在、設立時以降の当社からの寄付金3,000万円で活動中ですが、本自己株式の処分により割り当てられる当社株式の配当を加えて活動原資といたします。	
⑥ 設立年月日	2018年12月11日	
⑦ 当社との関係		
	資本関係	当社は本財団の出捐企業です。
	人的関係	当社の代表取締役1名が本財団の代表理事を兼務しております。 また、当社の代表取締役1名及び取締役1名が本財団の評議員を兼務しております。
	取引関係	当社は本財団に寄付を行っております。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	C P事業部	G P事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,947	1,944	4,891	48	4,940
セグメント間の内部売上高又は振替高	29	23	53	—	53
計	2,976	1,968	4,944	48	4,993
セグメント利益	925	521	1,447	14	1,461

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない商品売上及び賃貸不動産売上であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,447
「その他」の区分の利益	14
セグメント間取引消去	△6
全社費用(注)	△561
棚卸資産の調整額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	893

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	C P 事業部	G P 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,545	1,945	3,490	49	3,539
セグメント間の内部売上高又は振替高	36	15	51	—	51
計	1,581	1,960	3,542	49	3,591
セグメント利益	496	473	969	15	984

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない商品売上及び賃貸不動産売上であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	969
「その他」の区分の利益	15
セグメント間取引消去	△2
全社費用(注)	△442
棚卸資産の調整額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	539

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。